

# 初小だより

㊦㊦はつらつした子 ㊦やさしい子 ㊦まなぶ子

「機転の利く子供」の育成

平成30年4月9日 第1号

壱岐市立初山小学校 文責：校長 山川 祐司

平成30年度がスタートしました。30年度の人事異動により、初山小学校に新たに2名の職員が着任いたしました。(内1名の講師は未定)お世話になります。どうぞ、よろしくお願い致します。着任式では6年生の山内琉空さんが代表して歓迎のことばを発表してくれました。

## 《学校教育目標》

「豊かな心と知性を持ち、たくましく生きる児童の育成」

校長の山川祐司です。本校2年目になります。保護者の皆様、地域の皆様、本年度もどうぞよろしくお願い致します。この学校だよりや教頭が随時更新している初山小学校のホームページ等により、今年度も、学校や子供たちの情報をより詳しく発信していきたいと思っております。

今年度の学校経営方針について少しお話しします。今年度、重点的に掲げていることは、「機転の利く子供」の育成です。上記のタイトルにも入れています。昨年度は、「ほかほかことば一日100回」でしたが、今年度は、変えてみました。勿論、「ほかほかことば一日100回」も継続します。「機転」＝「気転」とも書くようですが、意味は、心の速やかな働きです。「機転が利く」は、心の働きのみならず、頭の回転、素早く行動に移すための体力等とも関わりがあります。つまり、「知・徳・体」のバランスの取れた子供の育成が図られると考えています。このことは、生活場面のみならず、授業中に自らの課題を追究解決するための、他との話し合いによって練り上げていく場面でも培うことができます。また、昨年度一年間本校の子供たちを見ていて、全校の子供たち一人一人はとても良い子供たちばかりだということは分かりましたが、自分のことで精一杯であり、少人数のせい、他との関わりや他と関わって高めたり、深めたりしようとする姿勢が若干弱いように感じました。このことも含め、一年間、下記の全職員で頑張ります。

### 着任者の紹介

- 教諭 中尾 かおる 壱岐市立霞翠小学校より
- 講師 着任予定



平成30年度の職員です。よろしくお願い致します。

校長	山川 祐司	養護教諭	
教頭	北嶋 幸一	平田 洋子	
1・2年担任	植田 みどり	事務職員	柴田 真澄
3・4年担任	松崎 博彦	用務員	野本 さとみ
5・6年担任	牧山 文幸	A L T	レイチェル・フラット
ひまわり担任	長谷川記視子	J T E	町田 久美子
わかば担任	中尾 かおる	学校司書	野本 瑛弥佳

※後日、講師が着任します。

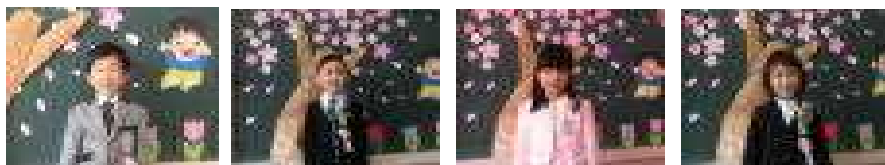


## よろしくお願ひします。

この度の異動により、霞翠小学校から転勤してまいりました、中尾かおると申します。住所は、勝本町布気触です。大学生と高校生の男の子3人の母親です。主人も勝本中学校にお世話になっています。

今年度は、わかば学級の担任をさせて頂きます。着任式で、初めて全校の子供たちと対面してみて、歌声の迫力に驚きました。また、優しい子供たちばかりです。早く、初山小や初山地区に慣れて、頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 1年生4名が入学しました。



9日(月)に第72回入学式を行いました。かわいい4名が入学してきました。4名ともとてもしっかりしています。これからが楽しみです。上級生もとても喜んでます。



## 5名が郷ノ浦中学校に入学しました。

4月6日(金) 14:30から約1時間、郷ノ浦中学校の第8回入学式が行われました。3月に初山小学校を卒業した田中希来斗さん、馬場陸迅さん、村部颯一郎さん、長嶋泉澄さん、日高歩美さんの5名が入学しました。5名の態度はすばらしく、堂々としていて希望に満ちあふれていました。

植村英生校長先生の式辞では、「初心」「自立(形をつくること、克服すること)」のお話があり、日高誠治PTA会長様(日高歩美さん父)からは、イチローのように、こつこつ努力して欲しいといったお話がありました。さらに、新入生全員を代表して、我が初山小学校出身の田中希来斗さんが、堂々としたすばらしい挨拶をしました。内容は下記のとおりです。

春爛漫を感じる今日、ぼくたち95名は伝統ある郷ノ浦中学校の入学式を迎えることができました。本日は、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。真新しい中学校の制服に袖を通し、この中学校の校門をくぐると、中学生になったという実感がわいてきました。いよいよ中学校生活が始まるなという希望と不安で胸がドキドキしています。郷ノ浦中学校の校訓は、「厳しく 優しく 逞しく」と聞いています。この3つについてぼくは次のように考えました。

まず、「厳しく」については、中学生となり小学生のときよりも、「責任」をもって自分で考え、行動することが求められるようになります。中学校は自分の夢に向かう大事な段階です。この三年間をどう過ごすかで、その後の道も大きく変わると思います。だからこそ、人に流されず、しっかりと自分に厳しく、責任のある行動をとるように心がけます。

次に「優しく」については、7校の仲間が集まり、95名の同級生ができました。ぼくも新しい友達ができることを楽しみにしています。この三年間で良き友を見付けるだけでなく、その友を大切にし、お互いに高め合っていきたいと思います。また、お世話になる先生方、上級生の先輩方はもちろん、いつもぼくたちを見守ってくださっている地域の方々や家族にも感謝の気持ちをもち続けます。

最後に、「逞しく」については、ぼくが中学校で楽しみにしていることの一つに部活動があります。小学校よりも運動量が増えるのでついていけるか不安な面もありますが、体力を付けて、球技や陸上・駅伝など、これまで経験したことのないスポーツにも挑戦し、逞しい体をつくります。

校長先生を始め、諸先生方、上級生の皆様、この校訓に恥じない、自分に厳しく、人に優しく、心身ともに逞しいしっかりとした郷ノ浦中学校の生徒になれるよう、今日から精一杯の努力をしてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

平成30年4月6日

新入生代表 田中 希来斗

## ジュニアソフト好スタート発進!

4月1日(日)に今年度最初の試合がありました。1試合目に芦辺チームに3-2、3試合目に筒城に5-3で勝ち、優勝しました。今後は楽しみです。